



シロウリ

適切な整枝で 着果を増やす

シロウリ(白瓜)は「越瓜」とも呼ばれ、インドから東南アジアにかけてが原産で、暑さに耐え強光を好みます。カリウムが比較的多く含まれ、余分なナトリウムを体外に排出する作用があり、高血圧の予防に有効です。

【栽培時期】発芽適温は28〜30度、生育適温25〜30度と高温が適するため、主に初夏に種をまき、夏に収穫します。

【品種】地方品種として各地で固有の品種があります。いずれの品種も200〜300gほどで若取りすれば浅漬け用、1kg程度に大きくすればかす漬け用になります。家庭菜園では比較的に手しやすい「沼目白瓜」(タキイ種苗)

図1 畑の準備

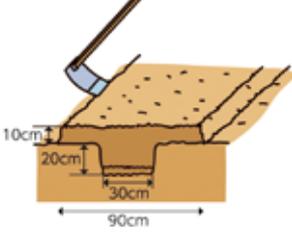


図2 整枝1

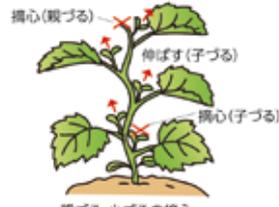


図3 整枝2(4本整枝)



図4 収穫



栽培カレンダー(シロウリ)

	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
中間地	●	▲	▲	▲	▲	▲	▲
暖地	●	▲	▲	▲	▲	▲	▲

● 種まき ▲ 苗作り ▲ 植え付け ○ トンネル
— 生育 ▲ キャップ ■ 収穫

【品種】地方品種として各地で固有の品種があります。いずれの品種も200〜300gほどで若取りすれば浅漬け用、1kg程度に大きくすればかす漬け用になります。家庭菜園では比較的に手しやすい「沼目白瓜」(タキイ種苗)

【栽培時期】発芽適温は28〜30度、生育適温25〜30度と高温が適するため、主に初夏に種をまき、夏に収穫します。

【品種】地方品種として各地で固有の品種があります。いずれの品種も200〜300gほどで若取りすれば浅漬け用、1kg程度に大きくすればかす漬け用になります。家庭菜園では比較的に手しやすい「沼目白瓜」(タキイ種苗)

【栽培時期】発芽適温は28〜30度、生育適温25〜30度と高温が適するため、主に初夏に種をまき、夏に収穫します。

【品種】地方品種として各地で固有の品種があります。いずれの品種も200〜300gほどで若取りすれば浅漬け用、1kg程度に大きくすればかす漬け用になります。家庭菜園では比較的に手しやすい「沼目白瓜」(タキイ種苗)

【栽培時期】発芽適温は28〜30度、生育適温25〜30度と高温が適するため、主に初夏に種をまき、夏に収穫します。

※関東東南部以西の平坦地を基準に記事を作成しています。

栽培は、ビニールで約30cm角のあんどんやドーム状のキャップをかぶせます。トンネルやキャップの中が茎葉でいっぱいになるくらいまで育ったら取り外します。

【整枝】シロウリは孫づるに着果する性質があるため、摘心して孫づるを多く出させます。まず、親づるは本葉5、6枚でつる先を摘み、上の節から出る子づるを4本伸ばします。その後、子づるを8〜10節で摘み、それぞれの孫づるは2葉を残して摘心します(図2)。つるは左右に振り分けて重ならないように配置します(図3)。つるが伸びていく場所に、つるが絡むためのわらを敷きます。

【追肥】子づるが盛んに伸びだしてくる頃、1株当たり化成肥料50g程度を畝の両側に散布して土寄せします。さらに、孫づるが伸びだす頃に、同様に追肥・土寄せをします。

【収穫】若取りは200〜300g(開花後20〜25日)で収穫します。かす漬けなどの加工用は1kg程度(開花後40日程度)で収穫します(図4)。

【整枝】シロウリは孫づるに着果する性質があるため、摘心して孫づるを多く出させます。まず、親づるは本葉5、6枚でつる先を摘み、上の節から出る子づるを4本伸ばします。その後、子づるを8〜10節で摘み、それぞれの孫づるは2葉を残して摘心します(図2)。つるは左右に振り分けて重ならないように配置します(図3)。つるが伸びていく場所に、つるが絡むためのわらを敷きます。

夏野菜苗申込

生姜・里芋・唐の芋

注文のご案内



申込期限:令和8年3月18日(水)

苗: キュウリ、茄子、トマト、とうがらし、ピーマン、まくわ、かぼちゃ、生姜・里芋・唐の芋

注文書は各支店窓口及び経済センター・米原資材センターにて準備しております。お電話でもご注文を承ります。

お問い合わせ先/各支店または、経済センター(購買課) ☎0749-63-2102(平日8:30~17:00)